第１学年　学年通信 No. ６

つぼみ

練馬区立上石神井中学校

令和５年５月３１日(水)

運動会を終えて…

５月20日（土）、 無事、運動会を開催することができました。朝から小雨模様で雲行きも危ぶまれましたが、午後からは天気も安定し、学年全体種目も含めて全てのプログラムを終了することができました。保護者の方々の熱い声援にも後押しされたと思いますが、皆さんの頑張りには本当に感動しました。そんな皆さんが運動会を振り返って書いてくれた作文を、２回に分けて紹介していきます。

やっとできた運動会

１A 岩城 慶彦

「シュ タタタタタ･･･」 僕は、大歓声の中、久しぶりに走った。走り始めると、とても気持ち良かった。僕は、この歓声の中で行うのが「運 動 会」だと思った。ここ数年間、あまり大歓声が聞けなかったが、ついに大歓声が戻ってきて、とても走っていて気持ち良かった。

いろいろ驚いたことがあった。１番驚いたのは、１年生と３年生の足の速さの差だった。なぜなら、小学生の頃、学年が違ってもあまり差を感じなかったからだ。

僕が、１番成長したと思ったのは、最初から目標にしていた団結力だ。特に、団結力が上がったと感じたのは“円 陣”だ。なぜなら、僕が３言ぐらい目に「さぁ、いこう！」と言ったとき、みんな声を出して盛り上がることができたからだ。

僕が最初だったら、あそこまで盛り上がれなかったと思う。そして本番、あそこまでできたのは、クラスメイトの一人一人が成長できたからだと思う。

これからも、一人一人が成長して、最高の A 組 をつくりたい。

運 動 会

１D 櫻井 美佑

５月 20 日は、中学校で初めての運動会でした。不安やドキドキがあったけれど楽しかったです。練習が始まってから団結力が増した気がしました。特に全級リレーと台風の目･･･ 全級リレーはバトンパスがとても大事で、最初は不安でしたが、だんだん息があってきた気がし、先生からもほめられて、とてもうれしかったです。

台風の目はコツをつかめなかったりしたけれど、だんだん成長していったと思いました。D 組は、下と上を通すことが上手く、練習では毎回上位でうれしかったです。本番は C 組に抜かされ、２位という悔しい思いをしました。でも、それだけ必死にがんばってきたなと思いました。

個人種目は 150 m 走に出ることになり、正直 １ 位にはなれないと思っていましたが、１ 位になれ家族にほめられてとてもうれしく、がんばった甲斐がありました。そして １ 番最後の学級対抗リレーは、急きょアンカーになり、とても緊張してしまいました。結果は残念でしたが、選ばれた４人でやり切ったなと思いました。

種目も大事ですが、私は応援もがんばりました。 個人種目の人たちへの応援、クラス対抗もたくさん声を出しました。 友達を応援し合ったり、全くしゃべったことのない人も応援しました。みんなの声もたくさん聞こえました。そして、部活が同じ先輩や、知り合いの先輩からたくさん応援してもらって、すごくうれしかったです。

クラスで良かったことは、みんなを励まし合ったことです。アンカーで不安な子に、「最後まであきらめないよ ！」「ナイス ！」と安心する言葉を投げかけてくれてうれしかったです。

これからこのメンバーで １ 年過ごすので、居心地良く、誰のことも責めず、良いクラスにしていきたいです。このメンバーでたくさんの壁にぶつかっていきたいです。１年後このメンバーで良かったと思えるようなクラスにしたいです。

そして、また、来年の運動会もがんばりたいです。